スマート農業セミナー

～持続可能な社会の構築に向けて農業の果たす役割～（ライブ配信あり）

【開催趣旨】 ：EU が 2020 年 5 月に公表した Farm to Fork「農場から食卓まで」戦略は欧州グリーンディール政策の中核として環境への積極的な対応とともに、EU の持続可能な食料システムを国 際基準にすることを目的としている。これに呼応して 2020 年 10 月に日本政府は 2050 年カーボンニュートラルを宣言し日本の食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する戦略としてみどりの食料戦略を策定し，アジアモンスーン地域の持続的な食料システムのモデルとして国際基準策定に参加する意欲を表明した。戦略実現の原動力であるイノベーションとして期待される新技術の中でもスマート農業の果たす役割は大きい。

そこで国の施策や戦略のビジョンなどをお聴きするとともに、近未来の北海道農業とスマート農業のあるべき姿を確認する。是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【　日　時　】： 2022 年 3 月 11 日(金) 14:00～16:40（Zoom ウェビナー開場 13:45～）

【　会　場　】：オンライン配信（Zoom ウェビナー）　※参加方法は申込者にメールにてお知らせします。
（現地会場はスタッフおよび講師と関係者のみ。札幌駅前ビジネススペース 北５西６　１階に郵便局のあるビルの２階）

【 参 加 費 】：無料（事前申込必要）

【募 集 人 数】：オンライン定員 500 名（申込締切 3 月 8 日迄、資料 PDF ダウンロード案内 3 月 11 日）

【プログラム】：全体テーマ「持続可能な社会の構築に向けて農業の果たす役割」

14:00-14:10　**開会 主催者挨拶**

北海道高度情報化農業研究会 会長 小田原輝和氏
（公益財団法人 北海道農業公社 理事長）

14:10-15:00 基調講演 「スマート農業のさらなる加速化と、みどりの食料システム戦略の実現に向けて」

農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室長 松本賢英氏

15:00-15:05 （5 分休憩）

北海道の取組報告

15:05-15:30 報告 1「北海道におけるスマート農業の推進について」

北海道 農政部 生産振興局技術普及課調整係 田中力氏

15:30-15:55 報告 2「スマート農業について ～ホクレン RTK の取り組みなど」

ホクレン農業協同組合連合会 農業総合研究所 営農支援センター
スマート農業推進課 課長 清水環（たまき）氏

15:55-16:00 （5 分休憩）

16:00-16:40 パネルディスカッション（登壇者他）

ファシリテーター 一般社団法人北海道機械工業会 専務理事 竹中秀行氏

16:40　閉会

【お申込・詳細】：次のアドレスに掲載の Web フォームより お申込下さい

詳細：https://h-sangakukan.jp/events/3566

参加申込 Web フォーム：https://forms.office.com/r/j1V38Cmajr

【　主　催　】： 北海道高度情報化農業研究会

【　後　援　】： 農林水産省北海道事務所、北海道庁、ホクレン農業協同組合連合会、
一般社団法人北海道産学官研究フォーラム、産学官 CIM・GIS 研究会

【 連 絡 先 】： 北海道高度情報化農業研究会 事務局